

農進路だより

令和6年度 第2号
発行日 令和6年5月9日
岩瀬農業高校進路指導部

1 進路指導主事から

新年度早々から、多くの企業の採用担当者や上級学校の入試事務担当者が来校し、業務内容の説明や卒業生の状況、今年度の採用予定についての話などをしていきます。具体的には、求人数を倍増させる予定であること、新工場を設立するために人材が必要であること、待遇や福利厚生を手厚くしていることなどの説明を受けています。上級学校については、学校の概要や指定校推薦をはじめとする入試の状況や、オープンキャンパスへの参加状況についてなどの様々な説明があります。

共通して言えることは、「岩農生への期待」です！

岩農の事をよく知っている事業所・学校は、「継続して是非採用したい！入学してほしい！応募してほしい！」と話してくれています。初めて本校に来校する事業所も多く、伝統校であり各方面での岩農生の活躍を見て、「ぜひうちにも来てもらいたい、岩農で培った力を仕事で発揮してほしい」と話していきます。

皆さんは様々な方から注目されています。各科の取り組み、資格取得、部活動、農クの各種大会も本格化していますね。世間をうならせる活躍を今年も期待しています。

(進路指導主事 渡部耕司)

2 進路に関する情報提供をしています。

(1) 「進路資料室」周辺

企業のパンフレットや求人票、上級学校の案内パンフレットなどが保管されています。資料の閲覧は自由ですが、必ず元の場所(五十音順)に戻しましょう。コピーが必要な場合は、進路室の先生に申し出てください。廊下の掲示板のポスターもチェックしてみましょう。

(2) 「Google Classroom」

3年生は、スマホ・タブレット等で来校求人の求人票が閲覧できるようになっています。6月中旬までは、昨年度の来校求人の情報が閲覧可能です。求人票解禁前の企業研究に活用してください。今年度の求人票受付は7月1日開始です。7月以降は新しい求人票が閲覧できるように情報を更新します。自分から情報を取ることや、情報を取捨選択することが大切です。

(3) 「進路の手引き」

4月上旬に生徒全員に配付しました。情報が満載ですので、活用してください。



3 令和6年度 第1回進路希望調査結果 (4月23日集計)

4月11日～23日に進路希望調査を実施しました。3年生の約70%の生徒は就職希望ですが、具体的なことがまだ決まっていない生徒が多いようです。希望する企業や職種を早く決めておくと、求人票が公開になったらすぐに見学依頼をすることができます。早めのリアクションが企業の人事担当者に良い印象を与えます。

皆さんの普段の何気ない行動は、一般の方々に見られています。その中には、企業の人事担当者や、将来のあなたの同僚になる方がいるかもしれません。一人の言動が岩農生全体のイメージを良くするかもしれないし、悪くするかもしれません。あなたは、どちら側の人であるべきでしょうか。いずれは社会人になるという心構えをもち、マナーや一般常識などを身に付けることを意識して、充実した高校生活を送ってください。

		1年生	2年生	3年生
就職	民間会社（県内）	49	51	98
	民間会社（県外）	10	6	7
	公務員	9	8	3
	縁故・自営・他	59	46	23
	小計	127	111	131
進学	4年制大学	12	7	17
	短期大学（農短大含む）	16	20	7
	専門学校	23	24	23
	看護医療系専門学校	3	4	7
	未定・他	33	13	5
	小計	87	68	59



4 進路アドバイザーから

皆さん、こんにちは！ 進路アドバイザーの齋藤秀明です。岩瀬農業高校にお世話になって、今年で5年目になります。5月になり、進学か就職か悩みながらも自分の進路の選択をしている時期だと思います。自分一人だけで決めないで、保護者や先生とよく相談してください。何故ならば、昨年には残念ながら早期に学校を退学したり、会社を退職したりという事例がありました。皆さんがそうならないように、学校選び、会社選びを大切に決め、後悔しない進路選択をしてください。

(進路アドバイザー 齋藤秀明)